

院内がん登録統計(2005年)

○登録対象

- ・ 2005年1月1日～2005年12月31日の間に当院で診断された「がん」を対象としています。

[院内がん登録について【P2】](#)

[院内がん登録で使用される用語について【P4】](#)

[1、部位別登録件数【P6】](#)

[2、部位別・性別登録件数\(上位10部位\)【P8】](#)

[3、部位別・年齢階層別登録件数\(上位10部位\)【P9】](#)

[4、部位別・組織型別登録件数【P16】](#)

[5、部位別ステージ分布\(主要5部位\)【P18】](#)

[6、部位別・来院経路別登録件数\(上位10部位\)【P19】](#)

院内がん登録について

○院内がん登録とは

・「がん(悪性腫瘍)」の診断・治療・予後に関する情報を収集・整理・蓄積し、集計・解析をすることです。

登録により収集された情報は、以下の目的に使用されます。

- ・診療支援、研修のための資料
- ・がんに関する統計資料
- ・予後調査、生存率の計測

このほかにも、島根県地域がん登録や国立がん研究センターへ情報の提供義務があります。

個人情報は、国で定められた「個人情報の保護に関する法律」及び「島根県立中央病院個人情報保護管理規程」を遵守し、最大限の注意を払って情報を取扱っています。

○登録対象

・当院で診断された、または治療された「がん」が対象です

当院で「がん」と判明した場合や、他施設から「がん」の治療のために紹介された場合に登録を行います。

※診断された時点で登録を行うため、治療実績・手術件数などは件数が異なります。

例) AさんはX医院で胃がんと診断され、治療のため当院に来院された。
→「胃がん」を登録します。

・1腫瘍1登録です。

1人が複数の部位に「がん」を患った場合、その部位ごとに登録を行います。

例) Bさんは胃がんと肺がんがあると診断をされた。
→「胃がん」「肺がん」の2例を登録します。

・「原発巣」かつ「初発」の全ての「がん」を登録します。

部位別にみたときに、その「がん」が「原発巣」で「初発」の場合、登録を行います。

例1) Cさんは胃がんと診断され、同時に肺がんに移転していることがわかった。
→胃がんは「原発巣」であるため登録しますが、
肺がんは「転移巣」であるため登録しません。

例2) Dさんは2005年に胃がんの治療を行い完治したが、
2006年に再び胃がんと診断された(再発した)。
→2005年の胃がんは「初発」のため登録しますが、
2006年の胃がんは「再発」のため登録しません。

※「原発巣・転移巣」「初発・再発」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

- ・脳は良性であっても登録します。

脳は良性であっても、悪性と同様の治療を行うことがあるため、登録します。

※「悪性・良性」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

○登録期間

- ・該当期間内に診断された「がん」が対象となります。

例1) Eさんが2005年に胃がんと診断、2006年に肺がんと診断された場合。

→ 胃がんは「2005年」に登録、肺がんは「2006年」に登録します。

例2) Fさんは2005年から胃がんの疑いがあり、定期的に検査していたが、2006年に胃がんと診断がされた。

→ 胃がんを「2006年」に登録します。

○登録項目および定義

- ・登録項目および定義は国立がん研究センターにより定められています。

・2006年以前は「地域がん診療拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2003年度版」に基づき登録を行っています。

・2006年以降は「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録項目とその定義 2006年度版 修正版」に基づき登録を行っています。

・部位及び組織コードについてはICD-O-3 (International Classification of Diseases for Oncology, Third Edition)により分類されています。

※詳細をご確認になりたい場合、国立がん研究センターのホームページ等をご確認ください。

院内がん登録で使用される用語について

○原発巣・転移巣

・「**原発巣**」は最初に発生した「がん」、

「**転移巣**」は原発巣から拡がったり移動したりした「がん」のことです。

例) 最初に胃がんと診断され、そのがん細胞が血液などによって肺に運ばれ、さらに肺がんと診断された。

→ 胃がんは「**原発巣**」、肺がんは「**転移巣**」になります。

○初発・再発

・「**初発**」は最初に「がん」が発生したときのこと、

「**再発**」は治療された「がん」が再び現れることです。

例) 胃がんの化学療法を行い「がん」が縮小したため治療を終了したが、数年後再び大きくなった。

→ 最初の胃がんは「**初発**」、数年後の胃がんは「**再発**」になります。

※原発巣・転移巣は「どこにできたか(場所)」で決められます。

※初発・再発は「いつできたか(時期)」で決められます。

○悪性腫瘍・良性腫瘍

・臓器や生命に重大な影響を与えるものが「**悪性腫瘍**」、
影響を及ぼすことのないものが「**良性腫瘍**」です。

悪性腫瘍は、周りに広がったり、別の臓器へ移ったりします。

良性腫瘍は、別の臓器へ移ることはありません。

○治療前ステージ

・「がん」の大きさや、別の臓器への広がり方で「がん」がどの程度進んでいるかを判定するものです。

「がん」の場所によって異なりますが、一般的には「0期」「Ⅰ期」「Ⅱ期」「Ⅲ期」「Ⅳ期」で表されます。

治療法を選ぶときや、生存率を表す時に使われます。

○来院経路

・「がん」と診断されたときに、その受診をする「きっかけ」となったものです。

例) 自主;「血便がでた」「痰に血が混ざってた」など、体調の変化に気づき、
当院を受診された。

紹介(他院より);他の病院から紹介状を持って当院を受診された。

紹介(がん検診);がん検診で「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

紹介(健康診断);職場の健康診断で「要精査」といわれ、詳しい検査を受ける
ために当院を受診された。

紹介(人間ドック);人間ドックで「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

自施設にて他疾患の経過観察中;別の病気で当院を受診したときに、
偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○発見経緯

・がん発見の「きっかけ」となったものです。

例) がん検診;がん検診を受けた。

健康診断・人間ドック;職場の健康診断または人間ドックを受けた。

他疾患で経過観察中;別の病気で受診中に偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○生存率

・「がん」と診断された方が、ある時点で生存されている確率のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2006年に8人が生存していたら、「1年生存率は80%」
2007年に5人が生存していたら、「2年生存率は50%」となります。

○予後判明率

・「がん」と診断された方の、ある時点で消息が把握された割合のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2010年に、「7人が生存」「2人が死亡」「1人が消息不明」の場合、
9人の予後が判明しているため、「予後判明率は90%」になります。

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2005年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C07	耳下腺	2	2	
C10	中咽頭	4	4	
C12	梨状陥凹<洞>	1	1	
C13	下咽頭	2	2	
C15	食道	12	12	
C16	胃	171	124	47
C17	小腸	1	1	
C18	結腸	110	65	45
C19	直腸S状結腸移行部	15	7	8
C20	直腸	38	28	10
C21	肛門及び肛門管	3	1	2
C22	肝及び肝内胆管	74	39	35
C23	胆のう<嚢>	18	8	10
C24	その他及び部位不明の胆道	22	13	9
C25	膵	43	24	19
C31	副鼻腔	1	1	
C32	喉頭	4	4	
C34	気管支及び肺	85	61	24
C38	心臓、縦隔及び胸膜	1	1	
C41	その他及び部位不明の骨及び関節軟骨	1		1
C42	造血系及び細網内皮系	56	34	22
C44	皮膚	20	10	10
C49	その他の結合組織及び軟部組織	1	1	
C50	乳房	48		48
C51	外陰	2		2
C52	膺	2		2
C53	子宮頸(部)	24		24
C54	子宮体部	10		10
C55	子宮、部位不明	4		4
C56	卵巣	12		12
C61	前立腺	56	56	
C63	その他の男性性器	2	2	
C64	腎盂を除く腎	13	6	7
C65	腎盂	3	1	2
C66	尿管	2	1	1
C67	膀胱	15	14	1
C70	髄膜	3		3
C71	脳	10	4	6

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2005年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C72	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他の部位	2	1	1
C73	甲状腺	10	2	8
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	3		3
C77	リンパ節の続発性及び部位不明	26	16	10
C80	部位の明示されない悪性新生物	1		1
合計		933	546	387

2、部位別・性別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)

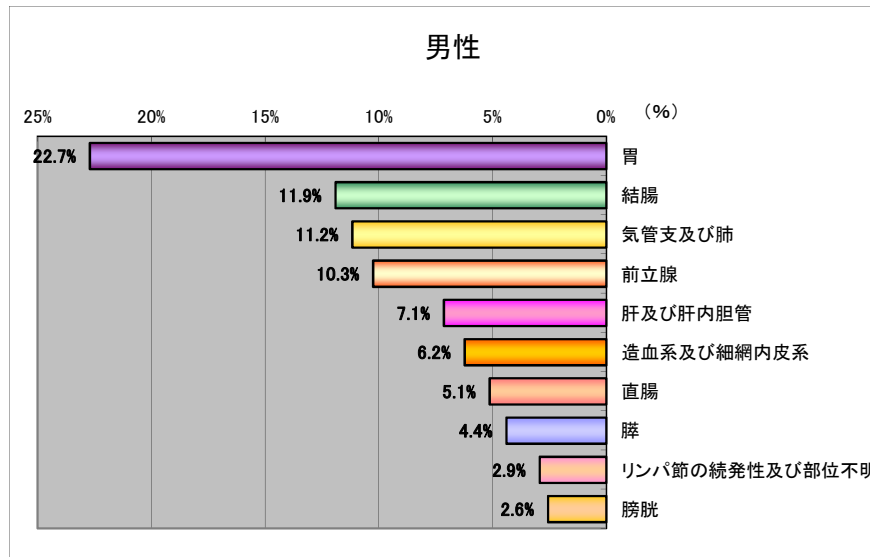
男性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C16	胃	124	22.7%
2	C18	結腸	65	11.9%
3	C34	気管支及び肺	61	11.2%
4	C61	前立腺	56	10.3%
5	C22	肝及び肝内胆管	39	7.1%
6	C42	造血系及び細網内皮系	34	6.2%
7	C20	直腸	28	5.1%
8	C25	膵	24	4.4%
9	C77	リンパ節の続発性及び部位不明	16	2.9%
10	C67	膀胱	14	2.6%

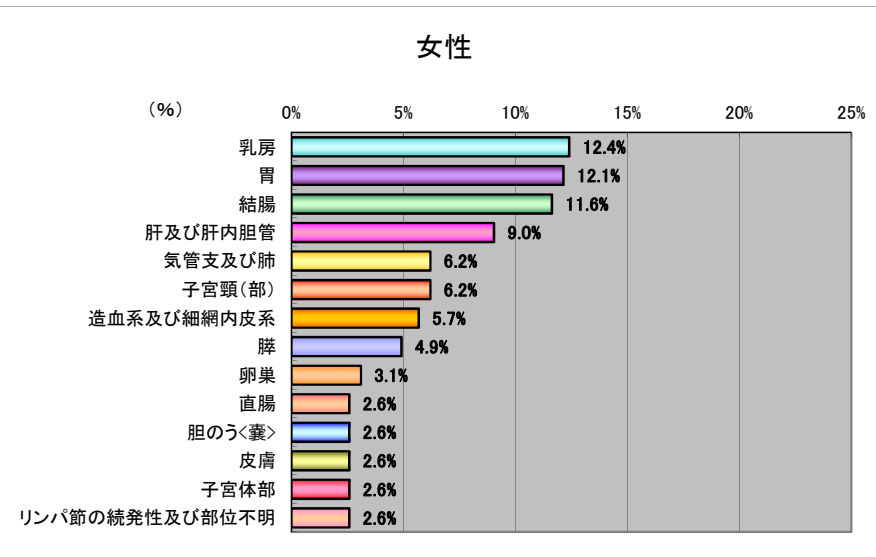
女性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C50	乳房	48	12.4%
2	C16	胃	47	12.1%
3	C18	結腸	45	11.6%
4	C22	肝及び肝内胆管	35	9.0%
5	C34	気管支及び肺	24	6.2%
	C53	子宮頸(部)	24	6.2%
7	C42	造血系及び細網内皮系	22	5.7%
8	C25	膵	19	4.9%
9	C56	卵巣	12	3.1%
10	C20	直腸	10	2.6%
	C23	胆のう<嚢>	10	2.6%
	C44	皮膚	10	2.6%
	C54	子宮体部	10	2.6%
	C77	リンパ節の続発性及び部位不明	10	2.6%

男性



女性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)

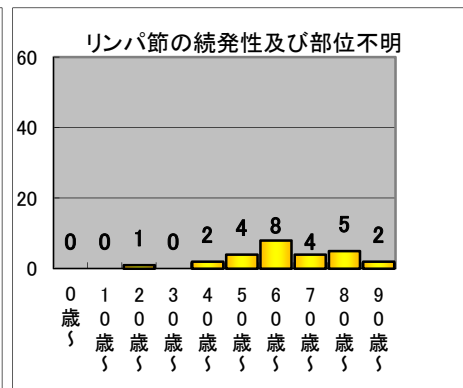
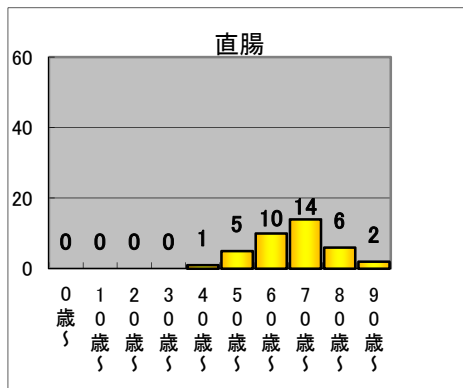
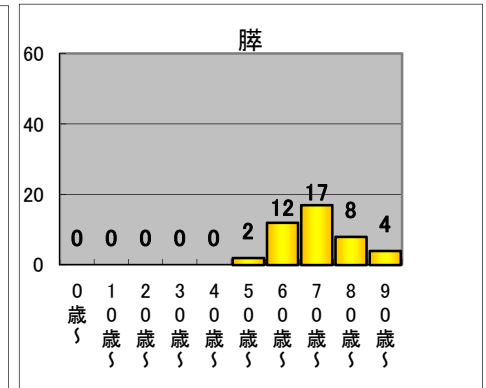
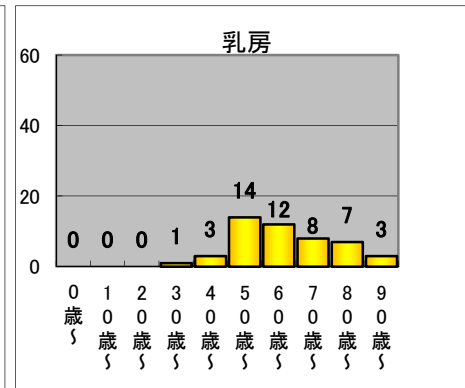
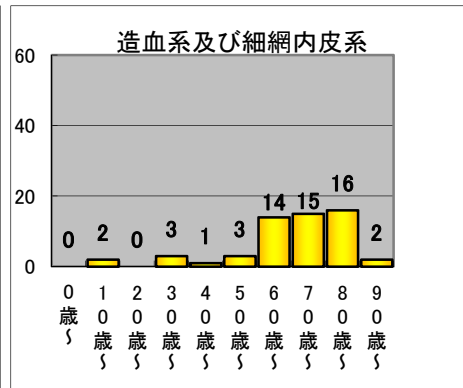
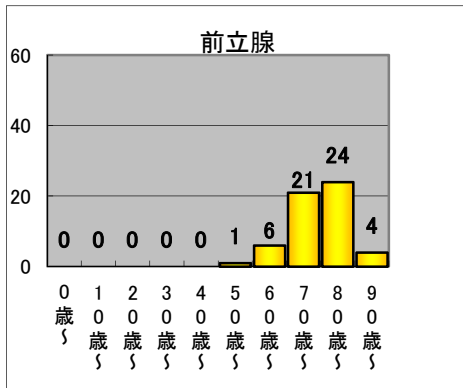
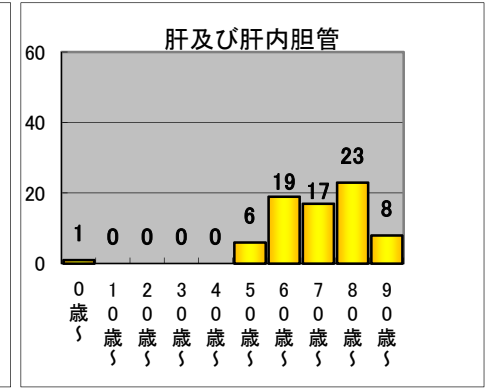
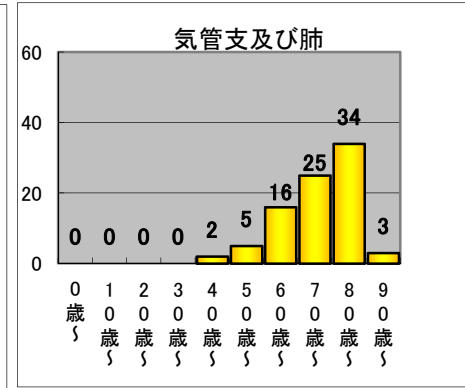
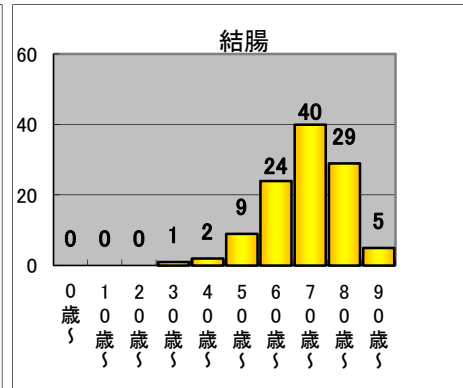
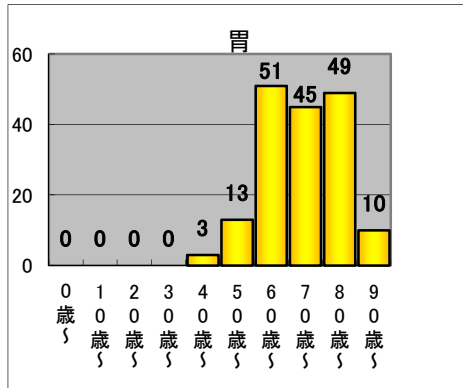
全体

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C16	胃	171					3	13	51	45	49	10
2	C18	結腸	110				1	2	9	24	40	29	5
3	C34	気管支及び肺	85					2	5	16	25	34	3
4	C22	肝及び肝内胆管	74	1					6	19	17	23	8
5	C61	前立腺	56						1	6	21	24	4
	C42	造血系及び細網内皮系	56		2		3	1	3	14	15	16	2
7	C50	乳房	48				1	3	14	12	8	7	3
8	C25	膵	43						2	12	17	8	4
9	C20	直腸	38					1	5	10	14	6	2
10	C77	リンパ節の続発性及び部位不明	26			1		2	4	8	4	5	2

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)

全体



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)

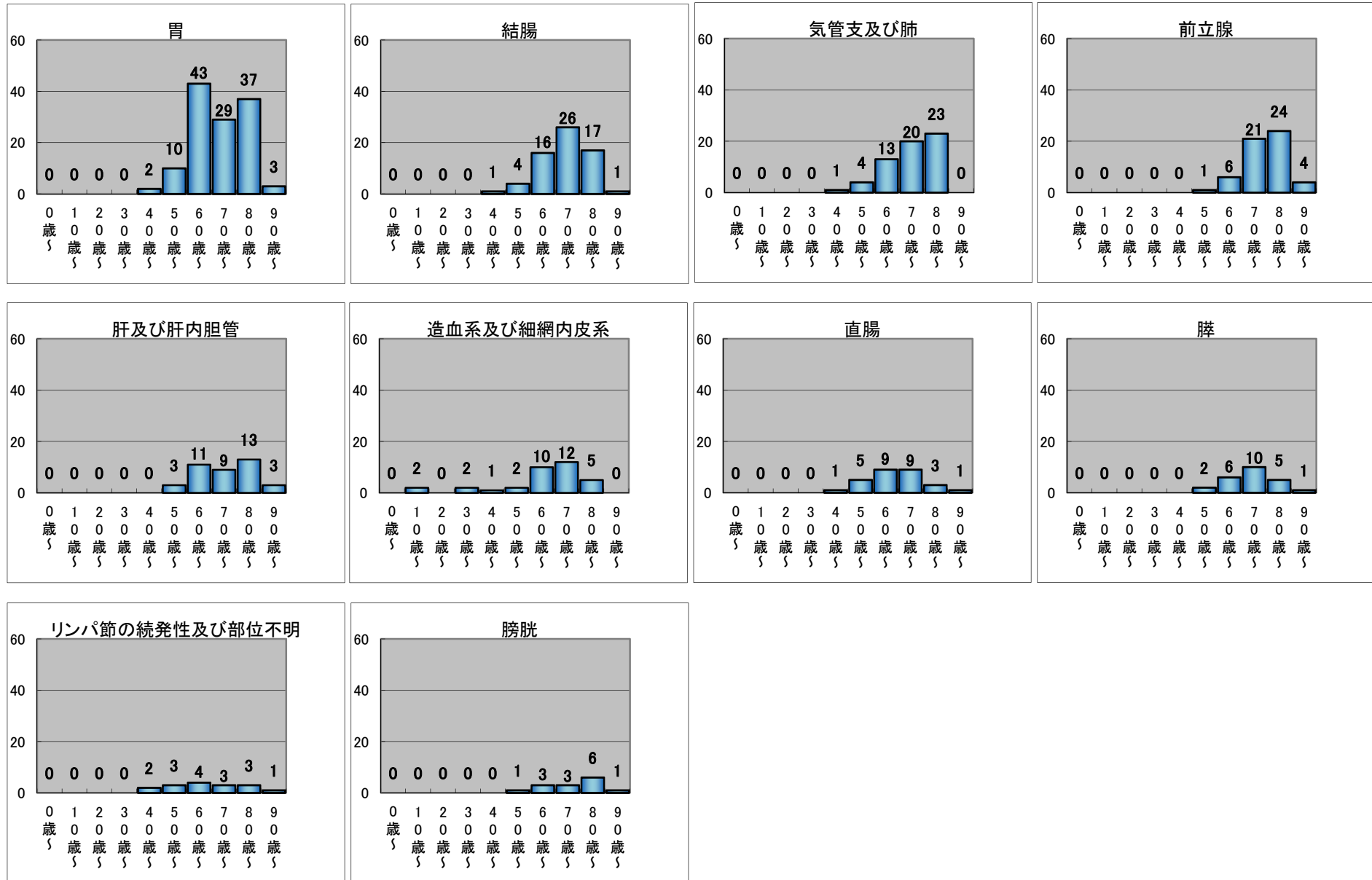
男性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C16	胃	124					2	10	43	29	37	3
2	C18	結腸	65					1	4	16	26	17	1
3	C34	気管支及び肺	61					1	4	13	20	23	
4	C61	前立腺	56						1	6	21	24	4
5	C22	肝及び肝内胆管	39						3	11	9	13	3
6	C42	造血系及び細網内皮系	34		2		2	1	2	10	12	5	
7	C20	直腸	28					1	5	9	9	3	1
8	C25	膵	24						2	6	10	5	1
9	C77	リンパ節の続発性及び部位不明	16					2	3	4	3	3	1
10	C67	膀胱	14						1	3	3	6	1

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)

男性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)

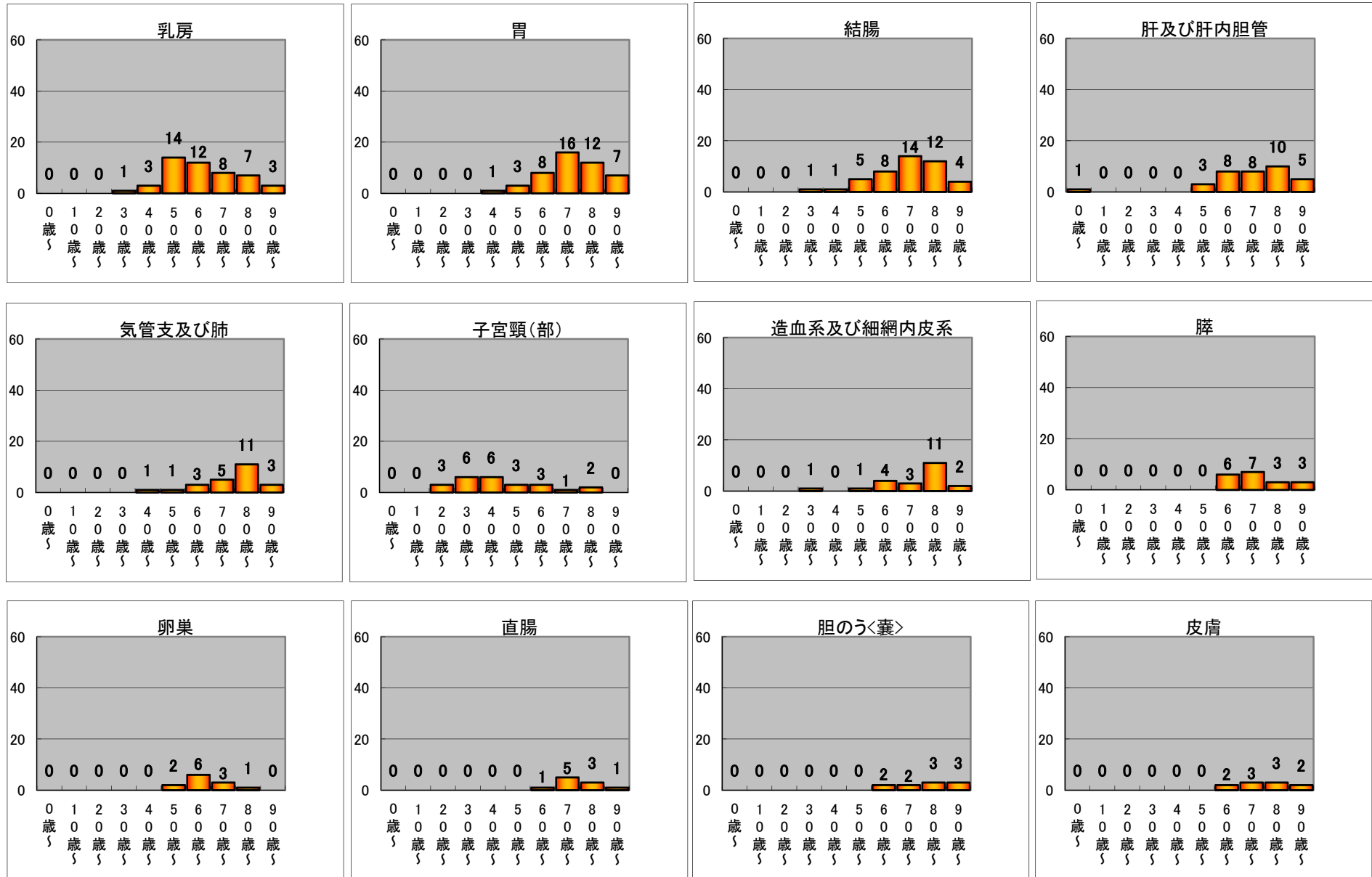
女性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C50	乳房	48				1	3	14	12	8	7	3
2	C16	胃	47					1	3	8	16	12	7
3	C18	結腸	45				1	1	5	8	14	12	4
4	C22	肝及び肝内胆管	35	1					3	8	8	10	5
5	C34	気管支及び肺	24					1	1	3	5	11	3
	C53	子宮頸(部)	24			3	6	6	3	3	1	2	
7	C42	造血系及び細網内皮系	22				1		1	4	3	11	2
8	C25	膵	19							6	7	3	3
9	C56	卵巣	12						2	6	3	1	
10	C20	直腸	10							1	5	3	1
	C23	胆のう<嚢>	10							2	2	3	3
	C44	皮膚	10							2	3	3	2
	C54	子宮体部	10						3	3	2	2	
	C77	リンパ節の続発性及び部位不明	10			1			1	4	1	2	1

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

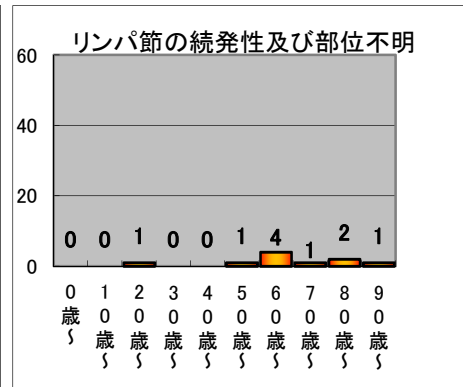
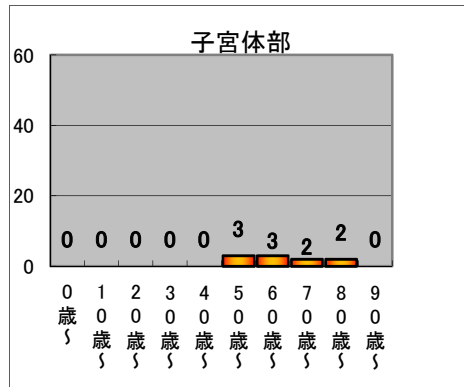
院内がん登録統計(2005年)

女性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)



4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

院内がん登録統計(2005年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
胃	8000/3	新生物, 悪性	3	2	1
	8082/3	リンパ上皮癌	1		1
	8140/3	腺癌, NOS	69	51	18
	8210/3	腺腫性ポリープ内腺癌	2	2	
	8211/3	管状腺癌, NOS	43	38	5
	8214/3	壁細胞癌	1		1
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	19	13	6
	8480/3	粘液腺癌	3	3	
	8490/3	印環細胞癌	23	11	12
	8800/3	肉腫, NOS	1	1	
	8936/3	胃腸間質肉腫	5	2	3
	9699/3	MALTリンパ腫	1	1	
大腸	8000/3	新生物, 悪性	5		5
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	42	29	13
	8140/3	腺癌, NOS	102	63	39
	8210/2	腺腫性ポリープ内上皮内腺癌	4	4	
	8211/3	管状腺癌, NOS	2	1	1
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	1		1
	8480/3	粘液腺癌	5	2	3
8490/3	印環細胞癌	1		1	
肝	8000/3	新生物, 悪性	9	4	5
	8140/3	腺癌, NOS	7	4	3
	8160/3	胆管癌	1	1	
	8170/3	肝細胞癌, NOS	55	30	25
	8211/3	管状腺癌, NOS	1		1
	8970/3	肝芽腫	1		1
肺	8000/3	新生物, 悪性	4	2	2
	8010/3	癌腫, NOS	2	2	
	8012/3	大細胞癌, NOS	1		1
	8041/3	小細胞癌, NOS	4	3	1
	8046/3	非小細胞癌	1	1	
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	17	17	
	8140/3	腺癌, NOS	38	25	13
	8250/3	細気管支肺胞腺癌, NOS	7	3	4
	8251/3	肺胞腺癌	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	5	4	1
	8430/3	粘表皮癌	2	2	
	8481/3	粘液産生腺癌	1		1
	8560/3	腺扁平上皮癌	2	1	1

4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

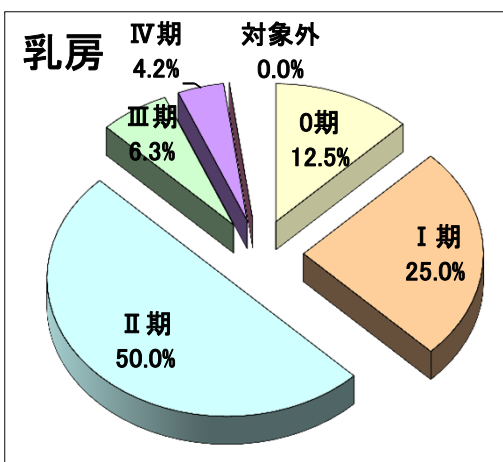
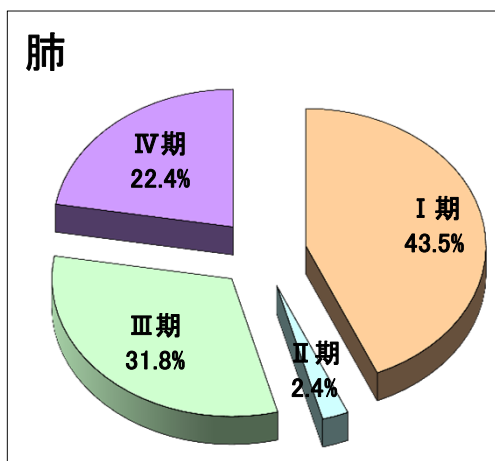
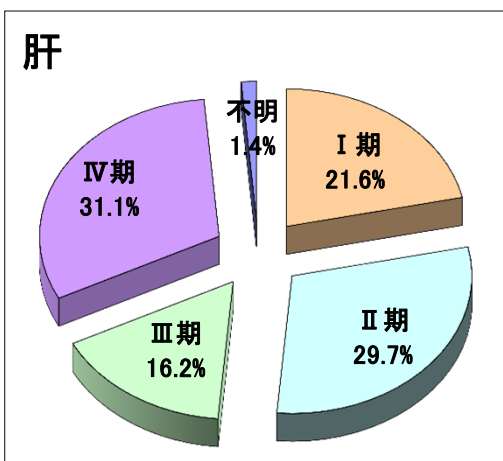
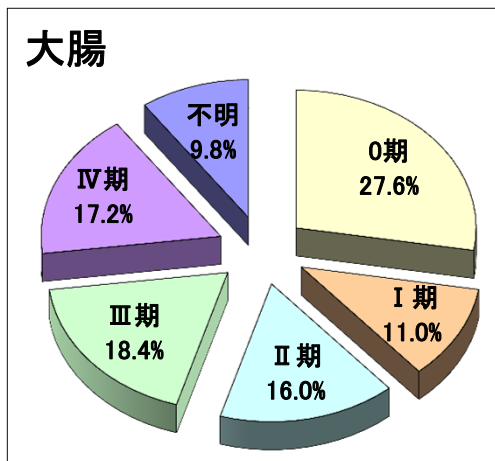
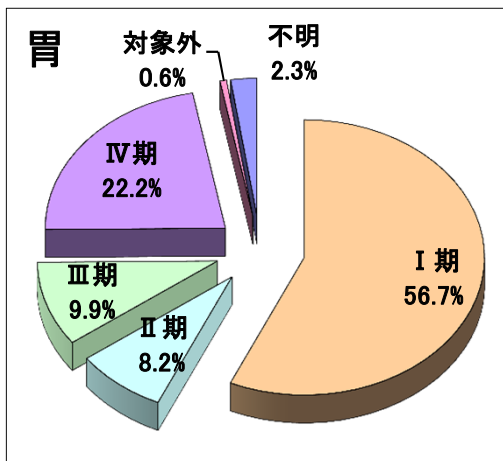
院内がん登録統計(2005年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
乳房	8000/3	新生物, 悪性	2		2
	8141/3	硬性腺癌	4		4
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	8		8
	8401/3	アポクリン腺癌	1		1
	8480/3	粘液腺癌	1		1
	8500/2	導管内癌, 非浸潤性, NOS	6		6
	8500/3	浸潤性導管癌	18		18
	8504/3	のう胞内癌, NOS	1		1
	8510/3	髓様癌, NOS	1		1
	8520/3	小葉癌, NOS	4		4
	8524/3	他の型の癌を伴う浸潤性小葉癌	1		1
	9020/3	葉状腫瘍, 悪性	1		1

5、部位別ステージ分布(主要5部位)

院内がん登録統計(2005年)

部位名称	合計	治療前ステージ						
		0期	I期	II期	III期	IV期	対象外	不明
胃	171		97	14	17	38	1	4
大腸	163	45	18	26	30	28		16
肝	74		16	22	12	23		1
肺	85		37	2	27	19		
乳房	48	6	12	24	3	2		1



6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)

	ICD-O-3	発見経緯 部位名称	合計	自主	紹介 (他院より)	紹介 (がん検診)	紹介 (健康診 断)	紹介 (人間ドック)	自施設にて 他疾患の 経過観察中	剖検	その他
1	C16	胃	171	23	105	3		6	34		
2	C18	結腸	110	26	61	7	1	1	14		
3	C34	気管支及び肺	85	7	55	6			15		2
4	C22	肝及び肝内胆管	74	10	42			1	20		1
5	C61	前立腺	56	14	23	2		1	15		1
	C42	造血系及び細網内皮系	56	8	35			2	11		
7	C50	乳房	48	21	17	3		2	5		
8	C25	膵	43	7	29	1			6		
9	C20	直腸	38	15	15	3		1	4		
10	C77	リンパ節の続発性及び 部位不明	26	6	15			1	4		

6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2005年)

